

第54回近畿アグリハイテクシンポジウム講演要旨
平成23年11月2日

第54回近畿アグリハイテクシンポジウム講演要旨

トリガイ・イワガキの種苗生産から養殖まで

—環境に優しい二枚貝を増やして食べよう—



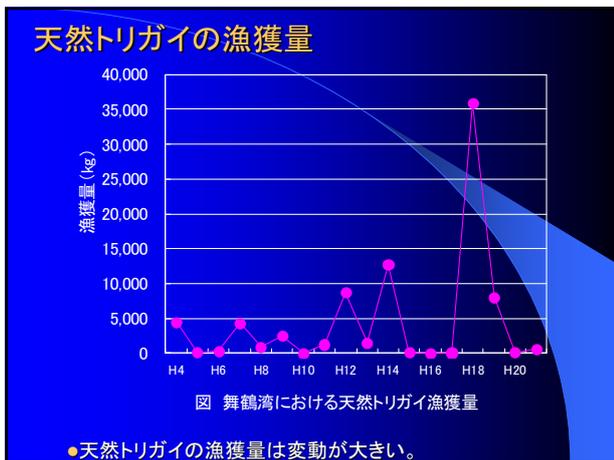
京都府農林水産技術センター
海洋センター
藤原正夢

トリガイはどんな貝？



一般サイズ(左) 天然大型サイズ(右)

- 京都の天然トリガイは一般のトリガイより身の重さが10倍。肉厚で味も絶品。



トリガイの種苗生産(採卵)



トリガイの種苗生産(浮遊幼生飼育)

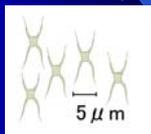


トリガイの種苗生産(餌料培養)



滅菌ろ過海水 + 栄養塩類 (チッソ、リンなど)

光



5 μm

キートセラス (浮遊性の珪藻類)

第54回近畿アグリハイテクシンポジウム講演要旨
平成23年11月2日

トリガイの種苗生産(沈着稚貝飼育)



●海洋センターは全国で初めて種苗量産技術を開発。

トリガイの種苗生産(中間育成)



トリガイの種苗生産(中間育成)



「丹後とり貝」の育成



開始サイズ(左) 収穫サイズ(右)

- 育成開始: 7月中旬~8月上旬
- 収穫: 翌年の5月~7月にかけて
- 成長: 1cmサイズ → 8.5cm以上

「丹後とり貝」の育成



コンテナに収容し海水中に垂下して育成中

●大型トリガイの育成は、京都府だけのオンリーワンの取り組みです。

「丹後とり貝」

「丹後とり貝」とは、京都府で育成した殻付重量100g以上のトリガイを言う。

- ≪規格≫
- 特大: 殻長85mm以上かつ殻付重量180g以上
 - 活貝 大: 殻長85mm以上かつ殻付重量150~179g
 - 中: 殻付重量130g以上
 - 小: 殻付重量100~129g



平成20年5月に「京のブランド産品」の認証された。

平成21年12月に「丹後とり貝」が地域団体商標に登録された。

「丹後とり貝」大サイズ

「丹後とり貝」の生産状況



図 丹後とり貝の生産状況の推移

●22年は15万個を生産。

おまけの話1:トリガイのさばき方



イワガキはどんな貝？

マガキ(左) イワガキ(右)



天然イワガキの漁獲量

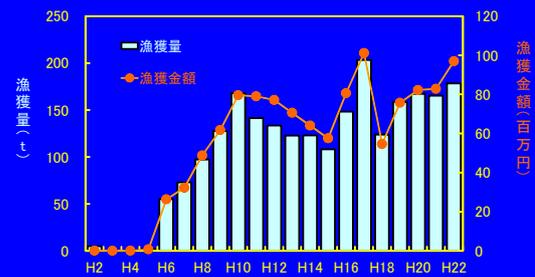


図1 京都府の天然イワガキ漁獲状況

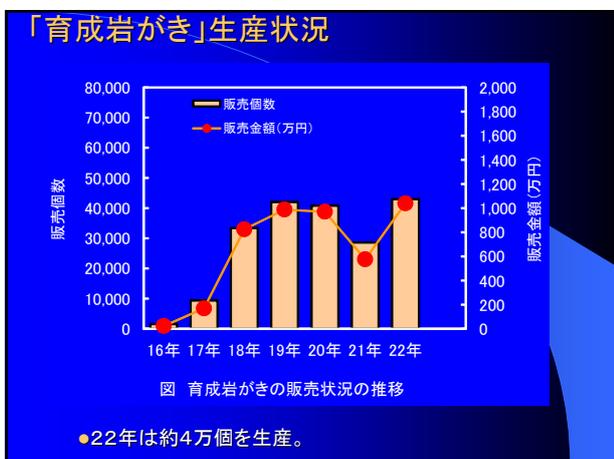
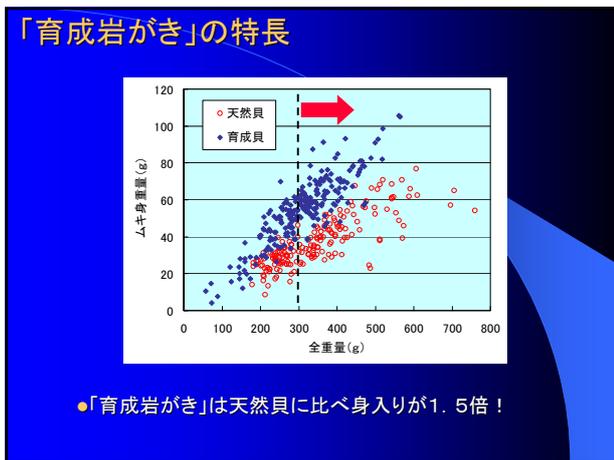
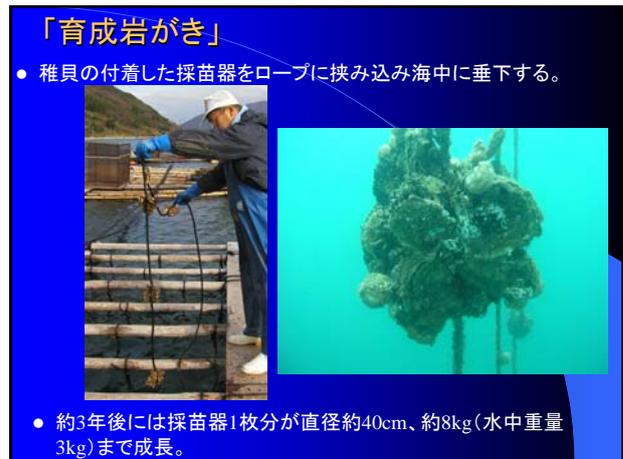
イワガキの種苗生産



イワガキの種苗生産



第54回近畿アグリハイテクシンポジウム講演要旨
平成23年11月2日



二枚貝類(トリガイ・イワガキ)は海水をきれいにしています。

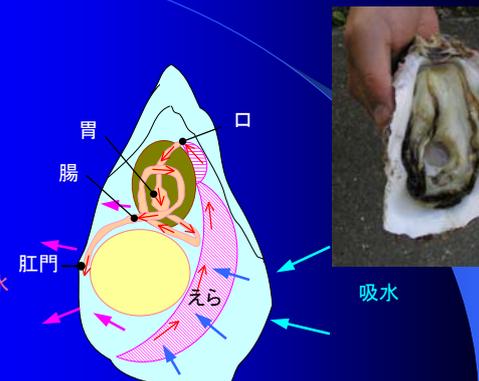
- 内湾海水の濁りは主に植物プランクトンの繁殖によります。
- 植物プランクトンは環境汚染物質であるチッソやリンを栄養として繁殖します。
- 二枚貝類はその植物プランクトンを餌として成長します。



二枚貝類(アサリ)のろ過能力



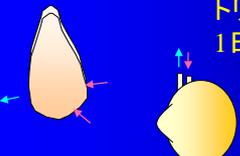
二枚貝類による海水の吸水と排水




二枚貝類(トリガイ・イワガキ)は海水をきれいにしています。

- 内湾海水の濁りは主に植物プランクトンの繁殖によります。
- 植物プランクトンは環境汚染物質であるチッソやリンを栄養として繁殖します。
- 二枚貝類はその植物プランクトンを餌として成長します。

トリガイ・イワガキ成貝の1個体
1日当たりろ過水量は
200Lドラム缶3本半!!



- したがって、二枚貝の育成は環境にやさしい漁業です。

最後に

- トリガイ・イワガキは海水中の植物プランクトンを食べて育ちますので、天然貝も育成貝も基本的には同じ品質です。
- しかし、「丹後とり貝」では大きいことにより旨味が増し、食感も向上することから、天然の小型トリガイに比べ、全く別の食材のように感じられます。
- 「育成岩がき」では、身入りが天然貝の1.5倍です。



最後に

- 「丹後とり貝」「育成岩がき」の育て方
トリガイ・イワガキにとってよりよい環境を整えてやり、本来の成長を最大限に引き出します。
- 「丹後とり貝」「育成岩がき」は徹底した品質管理と衛生管理をしています。

したがって、**養殖**という言葉を使わずに、**育成**という言葉を使っています。

